

Ti₃C₂ MXene水分散液

－導電性2次元層状化合物－

製品剥離したTi₃C₂ MXeneのナノシート状粒子を分散した水分散液**用途**

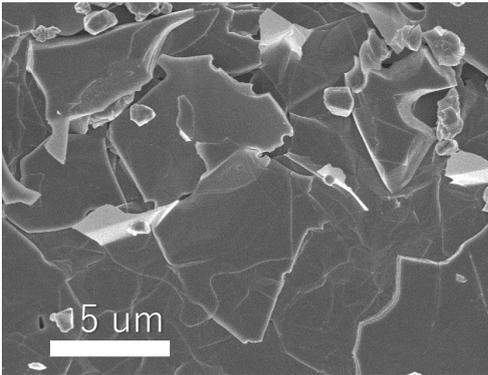
LIB等蓄電池の導電助剤。電磁波シールドや透明電極、センサー用薄膜コーティング剤。

特徴

高い電気伝導率や導電パス形成能、電磁波シールド性等

製品概要PRODUCT
OVERVIEW

MXene（マキシ）は、前周期遷移金属（チタンやバナジウムなど）と軽元素（炭素または窒素）による複合原子層化合物の総称で、グラフェンのようなシート状の構造を有します。シート表面に極性官能基を多数有することから、親水性材料への高い分散性を示します。本開発品は、高導電性を有することが知られるTi₃C₂ MXeneを剥離したシート形状の粒子を分散した水分散液です。リチウムイオン電池等の蓄電池用の導電助剤、電磁波シールドや透明電極、センサ材料への利用が期待されています。

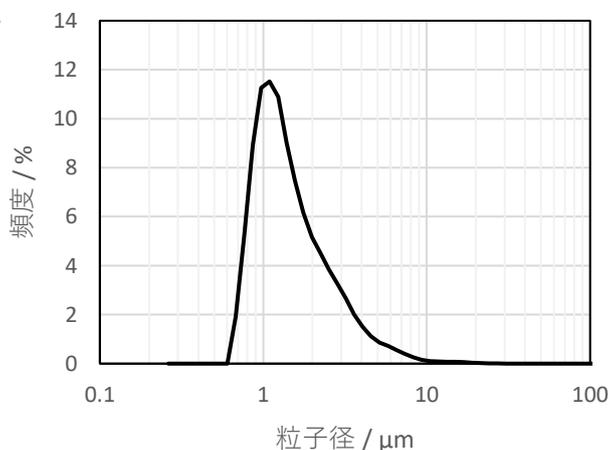
分子式	Ti ₃ C ₂ T _x (TはO, H, F等)	<外観> 	<乾燥体のSEM像> 
名称	Ti ₃ C ₂ MXene		
性状	黒色 水分散液		
平均粒径	1 ~ 10 μm		
濃度	0.5 ± 0.1 wt%		
残留TMAH*	0.1 %未満		
保管条件	不活性雰囲気下、冷蔵保管		

*TMAH: 水酸化テトラメチルアンモニウム

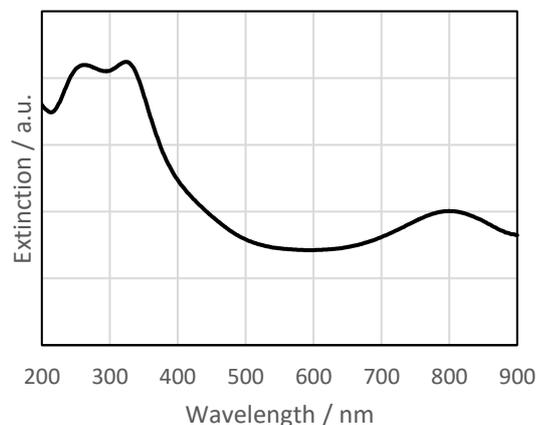
分析データ

ANALYSIS DATA

レーザー回折/散乱式粒度分布測定



紫外可視吸収スペクトル

**お問い合わせ先**